

令和2年6月25日

保護者 各位

認定こども慧遠和光幼稚園園

園長 川口 公 男

コロナウィルス対策と熱中症対策の両立について（お知らせ）

新型コロナウイルスについては3つの密を避ける環境づくり等集団(クラスター)感染防止に全力をあげるとともに園行事等教育・保育との両立の可能性を探りながら取り組んでいるところです。

一方、高温・多湿・輻射源等による熱中症予防との両立にも取り組む季節となってまいりました。

そこで、本園ではコロナウィルス対策と熱中症対策との両立を目指して下記の通りに取り組んでまいります。

記

I 室内における対策

- (1) 職員及び園児は、マスクを着用して自由遊びや教育・保育を行う。
- (2) 椅子等で園児と園児の間隔が1m程度とれ、動き回らない、向き合うことがない場合、換気をしながらマスクを外させてもよい。ただし、短時間とする。

2 屋外（園庭等）における対策

- (1) 全園児にマスクを着用させ、15分～30分程度遊んだら、水分補給タイムを設定して、マスクを外させる。その際、園児と園児の間隔を1m程度とりベランダ等に5分程度座らせて休憩させる。会話は、控えさせる。
- (2) 熱中症が予想される動き回る遊びや密集・密接しない遊びの場合、マスクを外させる。ただし、砂場遊び等動きの少ない遊びで密集・密接する場合は、マスクを着用させる。いずれの場合も、15分～30分程度遊んだら、水分補給タイムを設定して、園児と園児の間隔を1m程度とり、マスクを外させて、5分程度座らせて休憩させる。会話は、控えさせる。
- (3) 職員もマスクを外し、水分補給をする。

3 体育教室・英語教室並びに課外教室等の外部指導者について

- (1) 業者と同様、いろいろな場所や人に接触していることが予想されるために、コロナウィルスを持ち込まないようマスクを着用する。
- (2) 屋内等で活動する場合、マスクを着用させる。ただし体育教室の場合、15分～30分程度運動したら、園児と園児の1m程度とり、マスクを外させ、5分程度休憩させる。
- (3) 体育教室等で屋外（園庭等）で活動する場合、園児は、密集・密接が少ない運動の場合は、マスクを外して運動させても良い。ただし、指導者は：園児との距離が2m以上取れない場合は、マイクを着用する。また、15分～30分程度運動したら、水分補給タイムを設定する。その際、園児と園児の間隔を1m程度とり、5分程度座らせて休憩させる。会話は、可能な限り控えさせる。

なお、指導者もマスクを外し、水分補給をする。